

平成 21 年 12 月 28 日
商 工 中 金

**政府の「ものづくり中小企業支援策」と連携し試作開発事業を金融面からサポート！
～広島県の協同組合で初めて 協同組合 福祉・環境ラボに 470 万円融資～**

商工中金（広島支店）は、12月28日、協同組合 福祉・環境ラボ（本社：広島県安芸郡海田町南堀川町6-8、代表理事：兼田祐輔氏）に対し、試作開発支援補助金交付までのつなぎ資金470万円を融資しました。

協同組合 福祉・環境ラボは、「身体障害者用駐車装置の改良」の試作開発事業計画について8月7日に「平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金（試作開発等支援事業）」（※）の採択を受けています。

障害をお持ちの方用の駐車スペースでは、健常者による不正駐車を防止するために置かれたパイロン等が、障害をお持ちの方が駐車する際の障害物となり、それを取り除くのに大きな労力を要していました。

協同組合 福祉・環境ラボが開発・販売している身体障害者用駐車装置は、障害をお持ちの方用の駐車スペースをバーで遮断し、利用者が特定の番号に携帯電話でアクセスすることでそのスペースが駐車可能になるというものです。本事業では、利用者が特定できないという点と、装置位置により左右2タイプの製作が必要になるという点の2つの技術的課題に対して、組み込みソフトウェア技術を用いて、赤外線受信機能を追加するとともに、左右どちらでも設置できる機構の試作開発を行う等の改良を加え、その利便性を飛躍的に高めるものです。今後は、セキュリティを必要とする病院、マンション等の施設の需要に応じていきます。

商工中金では、「平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金（試作開発等支援事業）」等の採択決定を受けた団体を対象にしたつなぎ融資制度を創設しており、同制度を適用するのは広島県の協同組合では初めてとなります。

商工中金は、ものづくり支援策を活用した試作開発等に取り組む中小企業へのサポートにより、我が国経済をけん引する製造業の国際競争力の強化と、次代を担う新産業の創出に貢献していきます。

【協同組合 福祉・環境ラボ概要】

所在地	広島県安芸郡海田町南堀川町6-8	資本金	400千円
代表者名	兼田 祐輔	組合員数	4社（平成21年12月現在）
業種	電気機械器具製造業	設立	平成19年4月
連絡先	082-823-5301	担当	兼田理事長
組合の特色	財団法人広島市産業振興センターの福祉機器開発研究会に所属する異業種4社により発展的に設立。各企業の持つ特色と強みを生かし、中小企業1社では完結しない技術・設備面等を相互に補完しながら、福祉・環境関連機器の開発・製造を行い、病院等公共性の高い先を中心に販路開拓を行っています。		

※平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金（試作開発等支援事業）

政府の経済危機対策において、我が国経済をけん引する重要な製造業の国際競争力の強化と、次代を担う新産業の創出を促進するため、ものづくり基盤技術を使った試作品開発への取組みを補助金（3分の2）により支援するものです。今年度は、2,282件が採択されています。